

## エコmesse 2016 in ちば

## 「アートフロッタージュ」出展の記

9月22日(木・祝)10時から16時まで、幕張メッセ国際環境会議場で開催された標記のブースで「環境リサイクル工作とアートのコラボレーション」を目的に主として子供を対象に出展した。

この企画の提案・指導者が参加できなくなったため、改めて担当者の補充と再トレーニングで当日を迎えた。当日は台風16号の影響で朝から強雨の天候のため、来展者が少ないのではないかと案じていたが予想外に入場者が多く、ブース訪問者も沢山あり、休まる暇もないほどであった。

あらかじめブースに準備したハガキ大の段ボール片、障子紙、木の葉、クレパス、のり等を使って作品を作成する作業工程である。挑戦者も幼稚園児から大人まで多種多様であった。段ボール面内の波状型穴に先の細い箸で片面の紙を刺し少しずつ剥がすが、幼少児はなかでできず手伝う親もあったが手伝わない親が多かった。次の参加者のため早く仕上げるようメンバーで手伝うことが多々あった。障子紙を使って木の葉フロッタージュを作る工程を子供らはうれしそうにクレパスで塗っていた。

人気が良かったことからかブース来訪者も150名を超え、閉展前に材料がなくなる状態であった。この人気から担当スタッフはブース見学もほとんど回れない状態であった。

閉会后、桑波田実行委員長から、我々のブースのCOOL CHOICE投票結果が第2位だったとのこと聞き、出展の大成功を感じた。

(文責 吉田 陸)



## 28年度千葉県環境講座報告

## “夏休み 親子で作ろう！かわいい！カラフル！エコはがき”

7月28日(木)、市原市五井会館を会場に、リサイクル工作「親子で作ろう！かわいい！カラフル！エコはがき」の講師をさせていただきました。当日は、小学生の親子37人が集まり、牛乳パックからパルプを取り出し、ハガキ作りを行いました。

まずは、煮た牛乳パックの表面にコーティングされたシートをはがすところから体験しました。中から出てくる白い紙が、バージンパルプです。小さくやぶき、ミキサーで「ふわふわ」にほぐします。それをはがき1枚分の量のお団子にして皆さんにお見せしました。お団子は、事前にたくさん準備してあり、それを全員が水を入れたペットボトルの中に入れてかくはんします。お花紙で色を付け、ハガキ型にすき込み、水分を絞ってアイロンで乾かしました。1枚作って要領を得ると2枚目、3枚目と、全員がお花紙を混ぜたり、枠の中で色を混ぜて模様を作るなど工夫をこらして作っていました。ふりかえりは、輪になって自分たちで作ったハガキの成果を見せ合いました。アイロンが間に合わなかった方々には、「ぬれたままタオルに挟んで持ち帰り、窓に貼って乾かすと省工

ネで仕上がりも良い」とお勧めしました。

リサイクル工作は、工作を体験することで、再生の仕組みを知り、再生の大切さを知ることが重要だと思います。リサイクル製品を選び使うことが資源循環につながるのですが、何でもリサイクルすれば良いわけではないこともお伝えしました。講座アンケートでは、大人も子どもも参加者ほぼ全員が「大変満足」という結果でほっとしました。多くの方々に楽しんでもらえて幸いです。どうもありがとうございました。

(文責：広田 由紀江)

